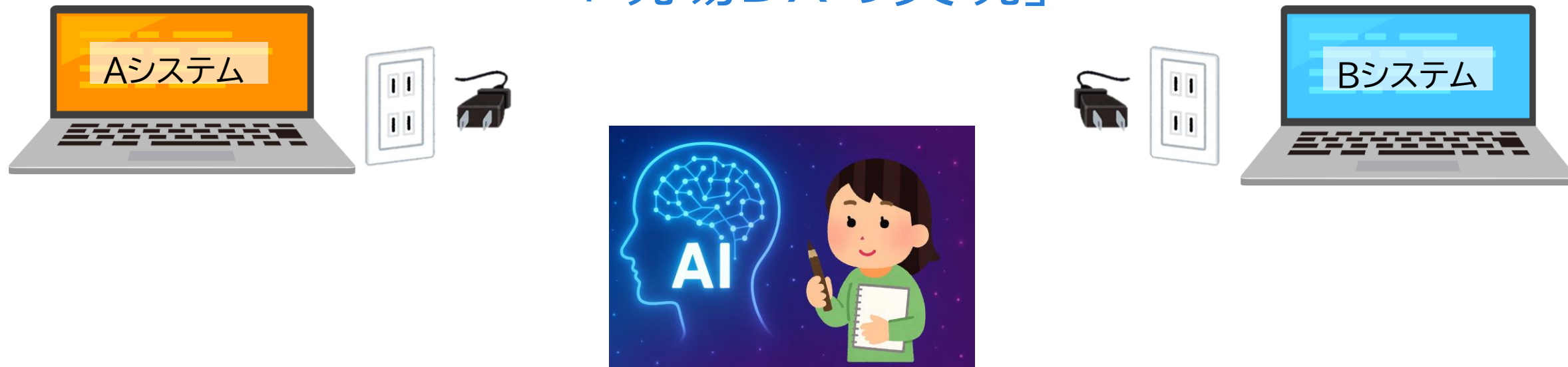


WG06 生成AIを取り入れた新しい物流 連携による「現場DXの実現」 2025年度 方針発表



生成AIを取り入れた新しい物流連携による 「現場DXの実現」



コンセンツの様に連携できる世界を実現するために、CSVデータ、荷主データの加工などのデータ活用を生成AIやAPIデータ連携で時間短縮や作業効率向上に繋げる。配車業務やバックオフィス業務における小さなDXを実現する。

リーダー：株式会社新宮運送

サブリーダー：センターフィールド株式会社

木南 晋一

原島 啓輔

事業者会員 8社（+1団体）

梅田運輸倉庫株式会社
株式会社新宮運送
株式会社セイリョウライン
センヨシロジスティクス株式会社
谷口運送株式会社
千曲運輸株式会社
阪神石油運送株式会社
株式会社ハルテGC
(団体)
一般社団法人フィジカル
インターネットセンター

サポート会員 24社

アクティア株式会社
アスコネックス株式会社
アルファス株式会社
アルプスアルパイン株式会社
eMotion Fleet株式会社
NSW株式会社
オリックス自動車株式会社
グローアップ社会保険労務士法人
グローバルナレッジ株式会社
株式会社システムライフ
株式会社商工組合中央金庫
株式会社ジール

センターフィールド株式会社
株式会社タイガー
都築電気株式会社
ハコベル株式会社
日本トラック株式会社
日野自動車株式会社
フィン・バイ・テック コンサルティング
古野電気株式会社
矢崎総業株式会社
LOKIAR株式会社
ロジドーン
ウイングアーク 1 s t 株式会社

今期の活動(キックオフ時点9/25案)

- ①前年度からの継続実証（事業者会員様の意向確認のうえ）
 - ・ 阪神石油運送さま、新宮運送さま

- ②AI知識やシステム連携における課題の具体化
 - ・ AIでできること、できないこと
 - ・ 事業者会員さまの課題収集（AI活用含む）

- ③今年度の新規実証を募集
 - ・ 事業者会員さま
 - ・ サポート会員さま

ディスカッション(2025/10/20)

【気になる事例】

- 原価管理がどこまで（センヨシさま）、
休止状態になっている理由は？
⇒原価管理シートが複雑、
⇒各社の相違もある
⇒標準的運賃（適正運賃）を考える方向がでてる（国交省になった）
（現状自社の状況を考え、段階を経て実施）
 - ★標準的な原価がもと？
（車種ごと原価までが実情）
 - ★廃止？ではない⇒課題点まではでたが、以降進まなかった。
⇒個社にまでは落ちなかった、
 - ★マスキングデータで実証し（共通課題として）
 - ★原価を何に使うか重要（システム機能はあるが、）
 - ★運賃交渉をするため（ベース）、必要
- ◎（センヨシ様）原価算出に1カ月かかってできあがっている！！
⇒連携させるものを求めている。
⇒手入力内容を自動化してほしい。
⇒リアルタイムの完全データは理想だが、できる形で省力化している現状もある。
⇒誰が何人ぐらいをかけてる？

（センヨシさま現状）

- ★車両627台
 - ★高速代（何万行）
 - ★燃料代（自社タンク、外部）
 - ★自社整備工場
 - ★各社別（13社＋1組合）、個人別の表に手入力
 - ★損益計算表に必要な項目にデータをおこすのに、上記項目が必要
- 共通課題ストーリーについて
⇒既存システムで対応ができないこと・・・生成AI
⇒継続課題も、同様
 - 適正運賃（TDBC版）ができる！
モデルケースができる（計算式を統一？係数を当てはめるなど）
 - 給与水準などの情報共有
 - 藤田氏
原価管理に必要なinput、output
ハルテGCさんの実証が進んでいる
・・・物流標準ガイドラインにも転用可能

今期方針(ディスカッションまとめ)

- 原価管理について

原価管理をするための集計作業が大変！（データの点在・加工など）

適正原価ってなんだろう？

各社毎原価の考え方が違う！

どこまで細かく原価を管理にするの？（ex.車両の償却、修繕費、人件費など）

⇒実際、過去にも取り組んだけど、、途中で停滞、、

★TDBC版適正原価（運賃）を目指せる！？

- 共通課題の解決フレーム

既存システムで対応ができないことを、継続課題も同様に、生成AIを活用して解決するフレームを検討（ex. アナログからデータにするところに活用）

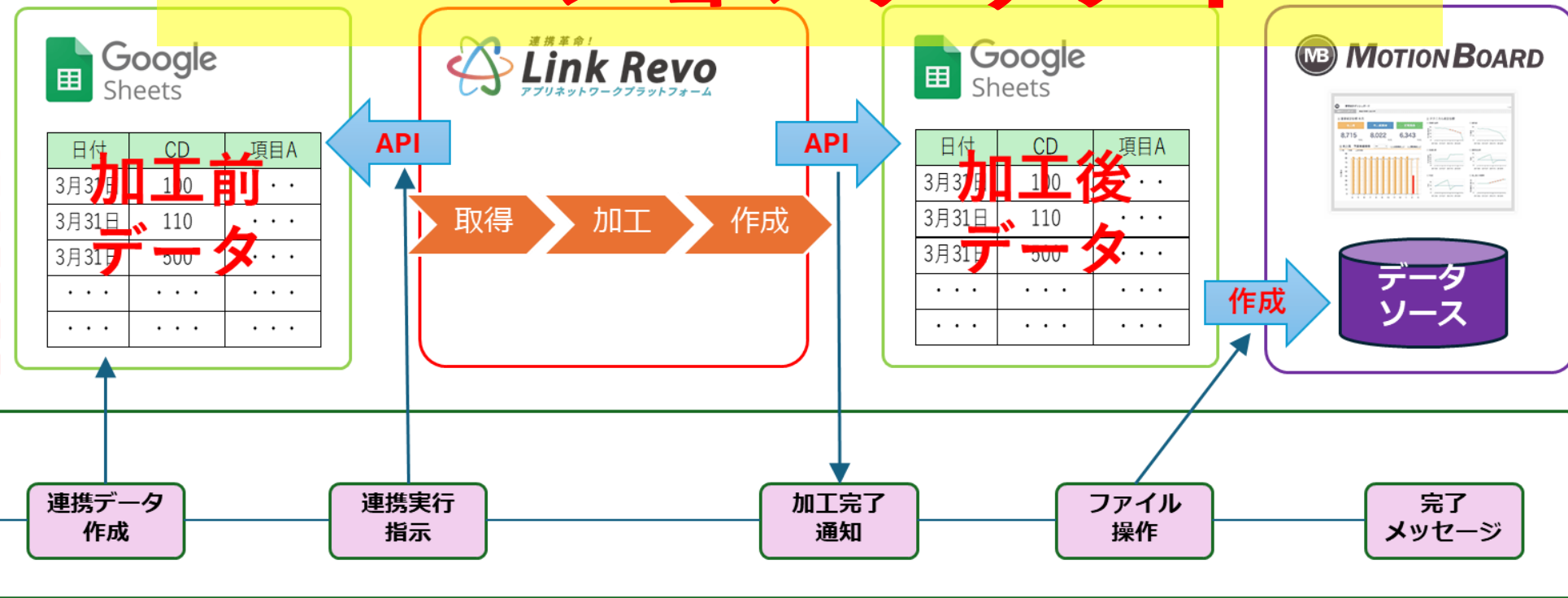
★物流標準ガイドラインまで見据える！？

連携フレーム



【連携フレームによる自動化範囲】

バージョンアップ!



- 元データをアップロードもしくはスプレッドシートへコピーできると、あとは自動的に、スプレッドシートをデータソースとしたモーションボードに反映する仕組みや、他アプリケーションに転用が可能！
- この方法を応用すると、APIのないシステム間の連携も可能に！



WG06メンバー募集

実証実験に参加いただける事業者会員、サポート会員を募集しております
(もちろん途中参加OK！)

テスト環境ご用意いたしますので是非お問合せください！！

また、今回のテーマだけでなく
事業者会員さまならではの悩み事、サポート会員さまからのご提案も
どしどしお待ちしております！

引き続きよろしくお願いいたします。

【WG参加に際しての方針】

- 会員企業の参加が原則ですが、会員以外の見学参加もOKです！（見学の旨、ご連絡を）
- 会員事業以外の事例発表も歓迎！
⇒ここから、会員企業での実証にしていこう！

持続可能な運輸業界を目指し次なるステージへ



一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://tdbc.or.jp/>

unyu.co@wingarc.com

03-5962-7370

X(旧Twitter)公式 @TDBCJP

協議会スポンサー

